

かぞ 市議会だより

発行日／平成29年2月15日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<http://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第30号◎

どんとこい！かぞフェア 血 日本橋（東京都中央区日本橋において）

目次

第4回定例会のあらまし……………	P 2～3
議員提出議案……………	P 5
議案等に対する討論……………	P 11
常任委員会の審議内容……………	P 14～15

議案に対する質疑……………	P 4
市政に対する一般質問……………	P 6～10
議案等の審議結果……………	P 12～13
議員活動紹介……………	P 16



「議会改革に関する市民アンケート」にご協力願います
本紙に添付されているアンケート用紙にてご回答ください。

第4回 定例会の あらまし

平成28年第4回定例会は、11月25日から12月12日までの18日間の会期で開催しました。

今定例会におきましては、平成28年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案等32件、議員提出議案3件及び議員修正案1件を審査し、30件を原案可決、1件を否決したほか、5件の人事案件を適任としました。

また、提出された2件の請願を採択としました。

なお、詳細につきましては、12ページ及び13ページをご覧ください。

一般会計補正予算等 可決

主な議案等の一部を紹介
します。

平成28年度 一般会計補正予算 (第5号)

・医療体制確保基金事業

(5億円)

済生会栗橋病院の一部機能の加須市への移転に関する覚書に基づく財政支援について、円滑に実施できるような医療体制確保基金への積み増しを行うものです。

・産婦人科・救急科開設支援事業(1000万円)

市内で初めてとなる救急クリニックが平成29年5～6月頃の予定で開院するため、クリニックを開設する広域医療法人に対し、開設費用の一部を補助するものです。

・中学校施設整備事業

(15億3678万8千円)

昭和中学校校舎の大規模改造について、国の平成28年度第2次補正予算で措置された学校施設環境改善交付金の交付決定があったことから、公共施設等再整備基金なども活用して、平成29年度に予定していた工事を前倒しして実施するための経費です。



昭和中学校

・公立放課後児童健全育成事業(2069万1千円)

放課後児童健全育成室の利用児童数の増加に対応するため、三俣小学校及び大桑小学校の健全育成室の施設改修や備品購入費を措置するとともに、児童の入退室の管理や保育料の算定・収納などを行うためのシステム導入に係る経費です。

・民間放課後児童健全育成事業(1664万1千円)

社会福祉法人愛の泉が放課後児童健全育成事業を実施している施設の老朽化対策のため、耐震補強を含む大規模修繕に対し、国・県の子ども・子育て支援整備交付金を活用し、市負担分も含め補助する経費です。

・加須クリーンセンター ごみ処理事業

(2386万8千円)

加須クリーンセンターごみ焼却施設の屋上及び屋根部分の防水材が経年劣化し、雨漏りが発生していることから、その修繕に要する経費です。



加須クリーンセンター

・農地利用集積推進事業 (1920万円)

地域の中心となる経営体や担い手への農地の集積と集約化の促進を図るため、平成28年中に農地中間管理機構へ農地を貸し付けた地域や個人に対し、全額国庫補助による

機構集積協力金を交付するための経費です。

●債務負担行為の補正

「加須市議会会議録」印刷ほか7件について、平成28年度から円滑に実施するため、設定するものです。

また、広報紙等組込・配布委託(加須地域)ほか107件について、平成29年度から1年間、さらに、公金回送委託ほか12件について、平成29年度から3年間、加須市障害福祉サービス事業所あけぼの園指定管理委託ほか3件について、平成29年度から5年間円滑に実施するために設定するものです。

主な新規事業

・セキユリテイ更新プログラム等アップデート作業委託
・住民票等コンビニ交付用ハードミドルウェア保守委託及び住民票等コンビニ交付用ソフト使用料

条 例

◇加須市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

◇加須市特別職職員の給与等に関する条例及び加須市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合を0.1ヶ月引き上げ、年間4.3ヶ月とし、平成28年12月1日から施行するなどの改正を行うものです。

◇加須市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、一般職職員の給料表について平均で0.23%引き上げるとともに勤勉手当の支給割合を0.1ヶ月引き上げ、期末手当及び



栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業地内の公園

勤勉手当の年間支給割合を4.3ヶ月とするなどの改正を行い、給料及び初任給調整手当については平成28年4月1日から、勤勉手当については平成28年12月1日からそれぞれ適用するなどの改正を行うものです。

◇加須市都市公園条例の一部を改正する条例

加須都市計画事業栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業の換地処分に伴い、関係する都市公園の位置の表示を変更するとともに、区画整理により整備した4ヶ所の公園を新たに都市公園とする改正を行うものです。

◇加須市立学童保育室条例の一部を改正する条例

放課後児童健全育成事業の利用者の増加に伴う指導員の確保等運営体制の充実等を図り、適正な受益者負担の下での同事業の安定的かつ継続的な運営に資するため、多子世帯への保育料の軽減を拡充するなどの措置を講じた上で、保育料を改めるとともに、同事業実施施設を本条例に位置付けていくなどの改正を行うものです。



◇加須市協働によるまちづくり推進条例の一部を改正する条例

加須市総合振興計画基本構想の将来都市像が改正されたことを受け、規定の整備をするものです。
改正前 水と緑と文化の調和した元気都市
改正後 水と緑と文化の調和した元気都市 かぞ

◇加須市印鑑条例の一部を改正する条例

マイナンバーカードを利用した印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスの平成29年3月から開始することに伴い、改正するものです。

なお、コンビニ交付サービスにおける証明書の発行は、印鑑登録証明書のほか、住民票の写し、課税非課税証明書及び所得証明書の4種類を予定しており、全国が多機能端末機が設置されているコンビニエンスストアにおいて、年末年始及びメンテナンス時を除いた午前6時30分から午後11時まで取得できることとなります。



マイナンバーカード（見本）

事 件 案 件

◇公の施設の指定管理者の指定について
指定管理者となる団体を指定するものです。

施設名	加須市大利根総合福祉会館	加須市北川辺介護サービスセンター	加須市障害福祉サービス事業所 あけぼの園
指定期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日		平成29年4月1日～平成34年3月31日
指定管理者となる団体	社会福祉法人加須市社会福祉協議会		

人 事 案 件

【人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて】

山田 瑛一氏（再任）
来須 芳秋氏（再任）
小野田悦子氏（再任）
瀬々 正行氏（再任）
松本 幸子氏（新任）
（道地在住）

請 願

建設アスベスト訴訟の早期解決及び被害者全員の早期救済を求める請願
（採択）
農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願
（採択）



私たちが慎重に チェック

可決された 主要な議案と 疑質

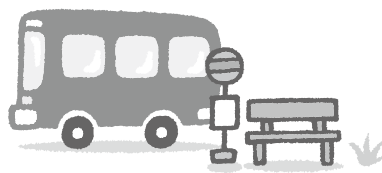
平成28年度一般会計 補正予算(第5号)

《公共交通輸送力増強等 促進事業》

議員 公共交通への潜在的需
要を創出するために、民間路
線バス事業者が行う取り組み
に対し、県及び市がそれぞれ2
分の1の補助金を交付するこの
事業の概要について伺いま
す。

総合政策部長 補助対象とい
たします路線は、現在JR東鷺
宮駅西口から川口地区までの間
を運行しております朝日自動
車株式会社の路線バスです。本
路線の運行改善案が埼玉県内
の先駆的な事業として補助対
象に採択されたことから、地域
公共交通の充実を図るため補
助金を交付するものです。運行
改善案では、大利根地域の豊野
台テクノタウン工業団地を経
由し豊野コミュニティセンター
まで延伸し、主に工業団地への
通勤者や新井新田及び間口地
区等の住民の皆様などの新た

な利用者を確保し、赤字の解消
を目指すものです。また、路線
の延伸に合わせて便数について
も増加される見込みです。さら
に今回の運行改善にあわせて
豊野コミュニティセンターにバ
ス利用者の待機スペースを確
保するとともに、パーク・アン
ド・ライドの利用が可能となる
施設整備も今後進めてまいり
たいと考えております。



《医療体制確保基金事業》

議員 済生会栗橋病院の一部
機能の加須市への移転に関す
る覚書に基づく市の財政支援
のため、6月の25億円に続き、
5億円積み増すとのことですが、
支援の内容について伺いま
す。

健康医療部長 覚書における
支援の内容については、一つ
目は病院用地の確保、二つ目
は財政支援です。病院用地の
確保がおおむね確定しました
ことから、財政支援を円滑に
実施するため積み増しを行う
ものです。なお、病院建設費
につきましては、済生会栗橋
病院あり方検討委員会の中で
1ベッド当たり3000万円
から5000万円程度かかる
とのことでありましたので、
仮に現在と同じように建替え
た場合、約100億円から
170億円程度必要になると
いうことも念頭に置く必要が
あると考えております。今後
も覚書に基づく市の役割及び
責任を着実に果たし、最重要
課題であります本件の成就に
向け、引き続き最大限の努力
を重ねてまいります。



《中学校施設整備事業》

議員 昭和中学校の大規模改
修のための工事期間、改修概
要、工事期間中の安全対策、予
想される教育的影響等につい
て伺います。

生涯学習部長 平成29年度の
夏休み期間を利用して工事を
実施し、10月ごろまでに全ての
工事を完了する予定です。雨漏
り対策やトイレの洋式化など
により建物本来の機能を修復
するほか、強化ガラスの入れ替
え等による非構造部材の耐震
化や教室の木質化等を行い、施
設機能の向上を図ります。工事
は生徒の活動スペースと工事作
業スペースを区切り、安全を確
保するための囲いを設置して進
める予定です。工事期間中は校
庭や体育館などを利用する体
育の授業や部活動などへの影
響が考えられますが、学校と十
分協議を重ねながら、通学区内
の小学校や市内のスポーツ施
設も利用することにより、学校
運営や教育の面で支障が生じ
ないよう対応してまいります。

議員提出議案

意見書を国に提出

「農業者戸別所得補償制度の復活」を求める意見書

「埼玉」の米どころ」の当市は、農業を基幹産業と位置付け、担い手育成など農業支援に取り組んでいる。しかし、米価は生産費を大きく下回っており、本年10月に農林水産省から公表された平成27年産の米生産費は、60キログラム当たり1万5390円であるのに対し、市内の代表的な銘柄であるコシヒカリの米価は、同年産が60キログラム当たり1万1040円である。つまり、稲作農家は、米一俵作って4000円を超える赤字となっているのが現状である。なお、平成28年産の市内のコシヒカリの米価は1万1600円で、同様の傾向が続いている。

当市の農家は一昨年の米価大暴落によって、昨年度の農業所得はマイナス9億円と大幅に減少しており、市内の農業法人の経営にも深刻な影響が及んでいる。

政府は平成24年度まで、主要農産物（米、麦、大豆など）の生産を行った販売農業者に對し、生産に要する費用と販売価格との差額を基本に交付する「農業者戸別所得補償制度」を実施し、稲作農家の米作り再生産と農村を支えてきた。

その後、「経営所得安定対策」へと制度が変わり、平成26年度から、米については10アール当たりの交付金が1万5000円から7500円へ引き下げられ、稲作農家の経営が一段と困難に直面している。しかも、この交付金も国による生産調整の廃止とともに、平成30年産米から廃止されるところである。

これでは当市の基幹産業である農業、特に「埼玉」の米どころ」の稲作農家の経営が成り立たなくなり、当市の地域経済が甚大な影響を被ることになる。

よって、稲作農家の経営を支えるため、農業者戸別所得補償制度を復活させることについて強く求めるものである。



「建設アスベスト訴訟の早期解決及び被害者全員の早期救済」を求める意見書

株式会社クボタのアスベスト被害が大きな社会問題になって11年が経過した。この間、石綿健康被害救済制度の給付者は、平成18年の制度発足以降、1万人を突破し、労災認定者を含め2万人を超えている。平成27年度のアスベスト疾患による労災認定数は、建設業で543人となり、全産業の52・6%を占めている。

建設産業は最大のアスベスト被害産業である。アスベスト含有建材を使用した建物約280万棟の解体工事が今後ピークを迎えることから、建設従事者並びに市民に対する被害の拡大が大変懸念されている。

大阪泉南アスベスト訴訟の最高裁判所判決（平成26年10月9日）を受け、厚生労働省は石綿工場に働いていた元労働者や遺族に對し、和解による賠償金支払いの枠組みをつくった。ところが、アスベストの最大の被害者である建設業従事者に対する賠償の制度はなく、現在、建設従事者とその遺族が原告となり、国とアス

ベスト建材製造企業を被告とする訴訟が、東京・福岡・大阪の高等裁判所及び札幌・東京・横浜の地方裁判所で行われている。

アスベスト原因の疾患は、重篤で完治はありえず、原告のなかで訴訟後、多数の被害者が亡くなっており、首都圏建設アスベスト訴訟における東京地方裁判所の第1審判決（平成24年12月5日）を踏まえ、さらに建設業従事者の深刻な被害に対する補償に向けて、立法府及び関係当局における真剣な検討を望むものである。

よって、建設アスベスト訴訟の早期解決及び被害者全員を早期救済することについて、強く求めるものである。

「地方議会議員の厚生年金への加入」を求める意見書

地方創生が、我が国の将来にとって重要な政治課題となり、その実現に向け大きな責任を有する地方議会の果たすべき役割は、ますます重要となっている。

こうした要請に応えるため、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民の意向をくみとり、的確に執行機関の監視

や政策提言等を行うことが求められている。

また、地方議会議員は、議会活動のほか地域における住民ニーズの把握等様々な議員活動を行っており、専業として活動する議員の割合も高くなっている。

しかしながら、統一地方選挙の結果をみると、投票率が低下傾向にあり、当市も例外ではなく、昭和54年以降、市議会議員選挙の投票率が下がり続けており、住民の関心の低さや地方議会議員のなり手不足が深刻な問題となっている。

こうした中、選挙権年齢の引き下げに伴い、若者に対して政治への関心を高めるための啓発活動の充実強化を図るとともに、地方議会議員を目指す全ての若者や女性をはじめ、志のある者が立候補しやすい環境をつくるためにも、既に廃止された議員年金制度を時代にあわせてものに再構築することが、人材の確保につながっていくと考える。

よって、国においては、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

ここが聞きたい! 市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に7~10ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧頂くことができます。

一般質問事項（質問順）

1 小勝裕真議員（新政会）

- 加須市の医療体制について
- 市税の収納対策について
- スポーツを通じた若者が集う地域づくりについて

2 酒巻ふみ議員（無所属）

- 加須市の地域農業は5年後10年後にどうなっているでしょうか？
- 加須市の上下水道管の地下埋設状況について

3 森本寿子議員（公明党）

- 防災・減災への取り組みについて
- 教育環境の改善について
- 認知症の支援について

4 竹内政雄議員（創政会）

- 公共施設へのネーミングライツの導入について
- 充実した空家対策について
- ㈱かぞ農業公社の運営について
- 埼玉一の健康寿命のまちづくりの取り組みについて

5 齋藤和雄議員（新政会）

- 市政についての話し合いについて
- 防災対策について

6 大内清心議員（公明党）

- スポーツの振興について
- ㈱かぞ農業公社について
- 図書館機能の充実と新たな役割について
- 子どもたちの心の不安や負担を軽減するために
- 教員の負担軽減に向けて
- 命の大切さを育むがん教育について

7 鈴木久才議員（創政会）

- がん検診率向上に向けて
- 中心市街地の空店舗対策について
- 医療体制について
- 相次ぐ高齢ドライバー等の事故について

8 新井好一議員（創政会）

- 北川辺地域の内水氾濫への対策 ―総合対策を―
- 北川辺地域の公共施設の整備について

9 池田年美議員（公明党）

- 消防団活動を就職活動に役立てるためについて
- ふとん・布製品のリサイクルについて
- 合併10周年記念に「市歌」について

10 及川和子議員（日本共産党）

- ホンモロコ「彩のまろこ」をはじめとする水産業の振興について
- 市民の健康を守る保健事業の推進について
- 地域住民を守る防災対策について

11 松本英子議員（日本共産党）

- 公立放課後児童健全育成事業について
- 小規模契約希望者登録制度について
- 地域の振興について
- 信号機設置について

12 野中芳子議員（民進党）

- ゴミ処理事業について
- 北川辺地域の内水対策について
- 国保における医療費の動向と削減に対する施策

13 中條恵子議員（公明党）

- 水道施設の耐震化対策について
- 食農教育について
- 市民主役の元気な地域づくりについて

14 佐伯由恵議員（日本共産党）

- 育児支援と児童虐待防止について
- 学校における子どもの安全について
- 障がい者福祉の推進について
- 橋りょうの安全対策について

15 小坂徳蔵議員（日本共産党）

- 医療政策について
- 同和行政・同和教育について
- 臨時職員について



防災・減災対策

防災・減災への取組は

答弁: 地域防災計画では災害は必ず起こるということが前提となっており、大規模災害が起きても適切な対応がとれるよう災害に強いまちづくりに努めてまいりたいと考えております。

森本 寿子 議員
森本 東日本大震災後に日本を襲った震災の教訓から被災者支援システムの導入、ICT・BCPの策定、防災拠点への行政無線LAN、WiFi設置、避難者カートの有効活用、4点を提案させていただきましたが、この点を含めて防災・減災への取組について、の考えをお伺いします。

市長 地域防災計画では災害は必ず起こるということが前提となっており、事前の防災に対する意識を市民と行政が共有することが大事であります。また、地

域との連携が非常に重要であることから、自主防災組織を結成し、防災訓練も含めて防災に対する意識を高めていただいております。今後もさまざまな防災訓練を通して、その効果、実効性を確認するとともに、これまでの大規模災害を教訓に、WiFiなども含め、全国各地で取り組んでいる防災・減災対策について研究を重ねながら、引き続き市民・地域の皆様、関係機関等と協力、連携し、大規模災害が起きても適切な対応がとれるよう災害に強いまちづくりに努めてまいりたいと考えております。

医療体制

医療体制確保に向けた考えは

答弁: 医療体制の確保については引き続き様々な施策を推進するとともに、済生会病院の誘致に向け、最善の努力を重ねてまいります。

小勝 裕真 議員
小勝 高度急性期、あるいは急性期医療を担う病院の開設は、長年の市民の悲願です。済生会栗橋病院の一部機能の加須市への移転、さらには救急クリニック開設など、医療体制の向上が必要で、医療体制の確保に向けた考えをお伺いします。

市長 医療体制の確保については医療法の規制等があり、厳しい状況であります。引き続き初期救急医療対策や「とねつと」をはじめとする様々な施策を推進してまいります。その中で済生会病院の誘致については、覚書に基づく加須市の責任を着実に果たしていくことが済生会の最終的な決断に繋がっていくと考えており、用地の確保や財政支援への対応についてスピード感を持って進めてきたところでです。

また、これまで信頼関係を構築してきた済生会栗橋病院と連携を図りつつ、課題の成就に向かって引き続き最善の努力を重ねてまいります。さらに、西山救急クリニックについては、できるだけ早く確実に開業され、医療機能が提供できる体制を整うよう最善の支援をしてまいります。

空家対策

充実した空家対策について

答弁: 空家等対策における課題を自治協力団体等と連携しながら解決するとともに、空家管理システムの稼働により、空家の利活用の促進について取り組みを進めてまいりたいと考えております。

竹内 政雄 議員
竹内 持ち家の空家については、防災、衛生、景観等の生活環境上の問題から平成26年11月に空家特別措置法が制定され、一歩前進したと思っております。空家特別措置法施行後の取組と課題について、また、空家バンクへの今後の取り組みについてお伺いします。

環境安全部長 平成27年10月に加須市空家等対策協議会を設置し、空家等実態調査及び空家等の意向に関するアンケートを実施しました。さらに、加須市空家等対策計画を平成28年9月に策

定いたしました。空家のなかには相続関係が複雑で管理者の特定が困難な例があることや、常に最新のものと把握し管理する必要があることから、専門知識を持つ方や地域の実情に詳しい自治協力団体と連携し、課題解決に取り組んでまいりたいと考えております。

また、平成29年1月末に稼働予定の空家管理システムでは、情報を一元管理し、空家バンクへの登録希望者の情報も管理することから、今後、利活用の促進について取り組みを進めてまいりたいと考えております。

地域農業

加須市の地域農業の5年後、10年後は

答弁: 地域農業を持続発展させるために、さまざまな施策を推進し、気概と誇りを持って農業に取り組まれている方々を支援してまいります。

酒巻 ふみ 議員
酒巻 加須市の地域農業は5年後、10年後どうなっているのでしょうか。担い手は十分にいて、年齢構成のバランスはとれているのでしょうか。また、もつた農地を有効的に利用しているのでしょうか。地域農業の目標とする姿についてお伺いします。

経済部長 平成28年3月末時点における法人や共同による経営体を除く認定農業者241人の内訳は、40歳未満6人、40歳以上60歳未満50人、60歳以上70歳未満133人、70歳以上52人となっております。若い方は少ない状況ですが、地域の若

手農業者が集まり経営改善等に熱心に取り組んでいる団体、ヤング農マンKAZO等には、既に法人経営による大規模に米づくりに取り組んでいる方、一定の研修期間を経てから取り組もうとしている方などもあり、今後の若手の活動に期待を寄せているところでです。

地域農業を持続発展させるために、担い手を確保し、安定的で魅力ある経営を確立し、農地の多面的な機能を良好に維持することを目標に、さまざまな施策を推進し、気概と誇りを持つて農業に取り組まれている方々を支援してまいります。

中心市街地活性化

中心市街地ににぎわいを

答弁: 都市計画としてのハード面と、まちづくりのソフト面が融合した中心市街地の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

鈴木 久才 議員
鈴木 市内では空家や空店舗が増えており、市民の多くが暮らす中心市街地は、特に深刻な地域であります。ヨーロッパやアメリカなどでは歴史的に積み重ねた中で、最終的にコンパクトシティという考え方になっています。中心市街地の活性化についての考えをお伺いします。

市長 中心市街地ににぎわいを取り戻すためには、ハード面の対策が必要であり、さらに、新たに中心市街地で創業したい方、商店経営をさらに発展させてい

行うことであります。今後、許容量を超えた場合、農地中間管理事業などを活用する中で、地域の担い手と共に対応していくことが重要であると考えております。

（株）かぞ農業公社は独立した経営体で、自らの経営が成り立つよう運営改善をしていくことが必要です。広い市域であることや作業効率の悪い農地を借り受けているという公社の特性を踏まえ、経営規模の拡大を円滑にするための情報交換などを行い、問題の解決に取り組むとともに、経営状況を見極めながら、経営支援や助言指導などを行ってまいりたいと考えております。

（株）かぞ農業公社

株式会社かぞ農業公社について市としての考えは

答弁: キャパシティオーバーについては、農地中間管理事業を活用し、地域の担い手と共に対応していくことが重要であります。また、経営状況を見極めながら、経営支援や助言指導などを行ってまいります。

齋藤 和雄 議員
齋藤 農業を取り巻く環境は、就農者の減少と高齢化が深刻化する反面、農地が担い手に集まり規模拡大が進んでおります。今後その状況は変わらないと推測されます。こうした中で農作業受委託に関する業務などを行い、耕作離れに対応することが（株）かぞ農業公社の目的であります。今後の公社のキャパシティオーバーを踏まえた取組及び支援を含めた考え方についてお伺いします。

経済部長 （株）かぞ農業公社の基本姿勢は、地域の担い手と連携し、まずは担い手の経営拡大を第一に事業を

内水氾濫対策

北川辺地域における内水氾濫への対策は

答弁: タイムラインや地域内の貯水能力を高めるなど地域の皆様の理解を得ながら、可能な対応をこれからも進めてまいりたいと考えております。

新井 好一 議員
新井 北川辺地域は輪中の地であり、利根川、渡良瀬川に囲まれていることから、洪水の危険と内水氾濫の危険性があります。ほかの地域とは違うこの地域的な特徴を踏まえての内水氾濫への対策について、考えをお伺いします。

市長 北川辺地域は時代の進展の中で、従来あった池や沼、水田などの埋め立てなどにより、地域内の貯水能力が減少しており、内水氾濫の起こりやすい要因の一つになっていると考えております。台風等による大雨時の被害を予防し、軽減するためには、タイムライン計画に基づき、幹線排水路及び旧川の水位をできる限り下げ、地域内の貯水能力を高めおくことが重要であると考えております。また、状況により水路だけでなく水田にもその役割の一部を担っていただくことも必要であると考えます。排水を管理する範囲を排水路内だけでなく、それに接続する水田も含めて考えることが大事であると思っております。

この課題の解決につきましては、地域の皆様の理解を得ながら、可能な対応をこれからも進めてまいりたいと考えております。

図書館機能の充実

図書館機能の充実と新たな役割についての考えは

答弁: 加須市立図書館運営指針に基づき、図書館サービスや事業の充実を図り、より多くの方に親しまれ、活用されるように取り組んでまいりたいと考えております。

大内 清心 議員
大内 全国的にここ数年、図書館は多岐にわたるサービスを展開し、地域に果たす役割は、非常に大きな変化を遂げています。もっと魅力ある、活用しやすい図書館機能の充実と新たな役割についての考え方についてお伺いします。

教育長 平成24年3月に策定いたしました加須市立図書館運営指針の中で、加須市立図書館は、時代の変化に伴う高度化・多様化した学習ニーズや社会的要請に対応し、いつでも楽しく学ぶことができる図書館を目指し、生涯学習や知的好奇心に応えられるよう各種資料を収集、整理、保存、提供し、生涯学習を支援し、親しまれ活用される図書館、情報化社会の変化に柔軟に対応しつつ、市民が求める情報を発信していく文化・情報拠点としての図書館、地域課題の解決や市民が必要とする情報へのアクセスを支援する暮らしや地域づくりに役立つ図書館、市内及び市外の公共図書館等と二ーズに応えられるような連携協力、協働する図書館の4本の柱を掲げ、図書館のサービスや事業の充実を図り、より多くの方に親しまれ、活用されるように取り組んでまいりたいと考えております。

子育て支援

学童保育施設の待機児童の解消を

答弁: 改善を図りながら希望する方が全て利用できるように、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

松本 英子 議員
松本 学童保育の充実に向けた取り組みをしていただいていることは承知しておりますが、子育て支援の一環として待機児童をなくすために、指導員不足の原因となっている処遇について、時給を引き上げ、処遇を改善することで、指導員の確保に力を尽くしていただきたいと思っております。待機児童を解消するための考えをお伺いします。

市長 平成29年度からは小学6年生まで受け入れることとしており、今回の補正予算による施設整備により、ハード面での環境整備

はほぼ完了いたします。ご提案についてですが、これは、時給の問題ではなく、働き方の問題というふうに向っております。学童保育室の指導員のみ引き上げられまので、時給の問題は難しいと考えます。このため、指導員の方々の意見を伺いながら、学童保育室の運営のあり方等の改善を図っていく必要があると考えます。学童保育の必要性はさらに高まっていくと考えており、希望する方が全て利用できるように全力で取り組んでまいりたいと考えております。

リサイクル事業

布団・布製品のリサイクルについて

答弁: 羽毛布団については資源化を図れるよう早急に対応してまいりたいと考えております。

池田 年美 議員
池田 布団・布製品の中でも羽毛は軽くて暖かく、適正なメンテナンスをすることで、100年以上は持つといわれています。将来にわたって多くの方々に安定的に羽毛を供給するために羽毛を循環させる仕組みへの取り組みがはじまっています。回収された布団・布、特にダウンの取り扱い方法についてお伺いします。

副市長 布団は、粗大ごみまたは燃やすごみに分類されています。粗大ごみとして搬入された布団は、汚れているものなどを除外し、クリーンセンター内で分別を行い資源化しております。

また、布製品のうち衣類は、ダウンジャケットを含め透明袋へ入れて集積所に出していただき、再生事業者にそのまま売却し資源化しております。現在、羽毛布団は、燃やすごみとして焼却しておりますが、今後、クリーンセンターにおいて、資源化が可能なダウン70%以上であることを品質表示で確認し、条件をクリアしたものについては布団の一部として資源化を図れるよう早急に対応してまいりたいと考えております。

リサイクル率の向上

リサイクル率向上と更なるごみの減量化に向けて

答弁: 地球温暖化の抑止や最終処分場の延命化などに対応するため、リサイクル率の向上を進めております。

野中 芳子 議員
野中 「日本一のリサイクルのまち」を目指し、市民や事業者と協働してごみの減量化や資源化を図ることで、循環型社会の構築、推進に取り組んでいます。平成33年にリサイクル率40%に設定し、リサイクル率向上を目指す理由と減量化に向けての取り組みについてお伺いします。

環境安全部長 ごみの分別徹底による再資源化の促進を図ることで、地球温暖化の抑止や最終処分場の延命化などに対応するため、リサイクル率の向上を進めております。

また、燃やすごみに含まれる水分比率は、年4回実施している分析では、50%前後です。一般的に燃やすごみの約4割が生ごみで、生ごみの約8割が水分であることから、燃やすごみの減量化には生ごみの排出を少なくすることが有効です。平成24年度から27年度までに電気式生ごみ処理機とコンポスト容器、合わせて1293台に生ごみ処理容器購入費補助金の交付をしており、可能な限り処理後の生ごみを植木や家庭菜園などの肥料として利用するなど、生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図るため補助制度を周知してまいります。

受診率向上を

市民の健康を守る保健事業について

答弁: 市民の皆様の健康を守る、そういう市政を推進してまいります。

及川 和子 議員
及川 健診の受診率を向上し、健康に日常生活を送れるよう、特定健診の受診率が高い先進都市の事例を調査し、その教訓を本市の保健事業に生かしてほしいと思います。

また、個別通知も引き続き行い、一部有料のがん検診を無料に拡充する。さらに、受診機会を増やし、集団健診を身近なところで受診できるようにするなど市民の皆さんと協力し、地道に取り組んでいくことが大事です。市民の健康を守る保健事業について、

私、病気になるというのを予防するには、特定健診やがん検診が大変有効であると常々考えておりますので、この点を重視しながら、今後市民の皆様の健康を守る、そういう市政を推進してまいります。

同和行政

同和行政についての考えは

答弁: 見直すべきところは見直しをしていきながら、差別解消に当たっては、市長として責任を果たしてまいりたいと考えております。

小坂 徳蔵 議員
同和事業を継続し、補助金を交付する条件の地域は、生活環境の改善や市民との融合が進み、部落差別の問題は市内では基本的に解決しています。2015年の総務省の人権侵犯の受理及び処理件数の統計によると、新規受付約2万1000件の内、同和問題は93件で0・44%、インターネットの人権侵犯は1869件の内、4件で0・21%です。このようなことから自治体が特別な対策を講じなければならぬ深刻な実態は解消しています。市長の考えをお伺いします。

市長 本市では、同和問題は解消されていないという認識のもと、各種必要な施策に取り組んでおります。根深い差別意識を解消していくことは、行政の責務であると考えております。同和对策事業について市として、特に環境問題、ハード面について特別な対策は講じておりませんが、差別意識の解消に当たる啓発事業については、人権施策の一環として行っているところです。今後においても見直すべきところは見直しをしていきながら、差別解消に当たっては、市長として責任を果たしてまいりたいと考えております。

元気都市かぞ

市民による「元気都市かぞ」づくりについて

答弁: さまざまな機会を通じて市民の皆様と意見交換をし、一体感を持ってまちづくりとともに歩んでいくことが必要であると考えております。

中條 恵子 議員
市民の皆様が自発的にいろいろな活動する、また、やりたいことを提案し、それが地域づくりにつながっていくような「協働」にならないかと考えます。地域づくりに楽しんで取り組んでいる方々は元気です。こうした市民の皆様によって「元気都市かぞ」はつくられていくと考えます。市民による「元気都市かぞ」づくりについての考えをお伺いします。

市長 「元気都市かぞ」の実現に向けては、加須市にかかわりのあるすべての皆様とともにまちづくりを考え、知恵を出し合い、また、さまざまな活動をされている皆様と力を合わせながら協働によるまちづくりを進めます。市民一人一人が元気で豊かに暮らし、人と物が交流する関東のど真ん中に位置する中核的な都市として、活力ある「水と緑と文化の調和した元気都市かぞ」の実現を目指してまいります。さまざまな機会を通じて市民の皆様と意見交換を行い、どういう考えをお持ちなのか、できるだけ伺いする努力を重ねておりまして、加須市民として一体感を持ってまちづくりに共に歩んでいくことが必要であると考えております。

第4回定例会 会期日程

- 11. 25 (金) 本会議
- 11. 30 (水) 本会議
- 12. 1 (木) 本会議 (一般質問)
- 12. 2 (金) 本会議 (一般質問)
- 12. 5 (月) 本会議 (一般質問)
- 12. 7 (水) 常任委員会
- 12. 12 (月) 本会議



育児支援

産後うつ予防に向けて検診費の助成を

答弁: 産後検診の助成については、国の動向を注視しながら、検討してまいります。

佐伯 由恵 議員
佐伯 児童虐待が昨年度49件、今年度は上半期ですでに48件となっており深刻です。また、産後うつが虐待につながるケースが多いともいわれており、昨年度市の調査では54件あり、乳児家庭の孤立化を防ぐこと、早期に産後うつのケアを行うことが大切です。厚生労働省は2017年度から産後うつの予防に向けて検診費を助成する方針です。この制度を活用し、市として検診費の助成を行うよう提案いたします。また、産婦人科の増設に向け最大限努力をしていただきたいと思います。考えをお伺いします。

健康医療部長 産後検診の助成をすることで、支援の必要な産婦の情報をどのような形でどの程度市に提供いただけるかなど、詳細は不明でございますが、国の動向を注視しながら、検討してまいります。

市長 児童虐待防止につきましては、専門職員も含めて注意力をさらに磨き上げ最後までフォローするとともに、関係する方が一堂に会する組織も含め、積極的に対応してまいりたいと考えております。また、産婦人科医の開設につきましても、あらゆる機会を捉えて市の助成制度をPRし、加須市への立地を促進してまいりたいと考えております。

議案等に対する討論

本会議において、採決の前に、議案等に対する討論が行われました。その一部を掲載いたします。

なお、審議結果につきましては、12ページ及び13ページをご覧ください。

加須市印鑑条例の一部を改正する条例

反対討論

初期投資に4461万円、平成27年度の当初予算の措置額から比較をして2倍以上に引き上がっています。多額の初期投資をするにもかかわらず、個人番号カードの交付状況から、コンビニ交付の利用はあまり期待することではできません。また、証明書のコンビニ交付によって、個人番号カードの置き忘れ、個人番号の流出等新たな問題が発生します。さらに情報

セキュリティに重大な問題があつたなど、慎重な対応が必要でした。市民の個人情報を守り、情報セキュリティの強化を図る見地から、本案に反対するものです。

セ

加須市立学童保育室条例の一部を改正する条例

反対討論

今回の学童保育料の改正によって、保護者の7割の保育料が値上がりになつており、さらに全体で負担増は約700万円に上がるという事です。また、一生懸命働いても普通の暮らしができない働く貧困層の世帯に対し、4割近い保育料の値上げとなっており、本案に反対するものです。

正

反対討論

政府は、農業競争力強化プログラムとして13項目を決定しました。農業の改革意欲が大きく高まっている中、戸別所得補償制度という政策は、再びばらまき政策に戻るものであり、農業の改革マインドを大きく後退させるものであるため、反対するものです。



議会改革はじまる!

議会改革特別委員会を設置しました

今定例会において、議会改革特別委員会を設置しました。

本委員会は市民との連携・協働を推進し、開かれた議会を目指すため、議会改革に関することを付議事件として付託されたものであり、今後、市議会の最高規範となる議会基本条例の制定にむけて取り組んでまいります。なお、取組状況は、随時、ホームページで公表します。

「議会改革に関する市民アンケート」にご協力をお願いします。

多くの市民の皆様のご意見をお伺いし、今後の議会改革の参考とさせていただきます。本市民議会だよりに「議会改革に関するアンケート(以下「アンケート」という。)」を挟み込みましたので、アンケートの回答についてご協力をお願いいたします。

また、アンケートは、選挙権年齢の引き下げに伴い、若者に対して、市議会へのご意見を伺うために、新成人や本市に所在する平成国際大学の学生にもご協力をいただいております。

回答期限 3月10日(金)

問合せ 議会事務局(本庁舎内)

電話 0480-621111(内線41)

FAX 0480-612193

【議会改革特別委員会】

委員長 小坂徳蔵議員
副委員長 小勝裕真議員
委員 野中芳子議員
竹内政雄議員
新井好一議員
柿沼秀雄議員
佐伯由恵議員
大内清心議員
森本寿子議員
酒巻ふみ議員

回答方法

・郵送又はFAXの場合

本市民議会だよりに添付されているアンケート用紙にご回答をいただき、ハガキ部分を切り取りポストへ投函又はFAXで送信してください。市役所本庁舎1階総合案内所、各総合支所1階市民税務課に配置する専用アンケート回収箱へ投函いただいても結構です。(アンケート用紙は、回収箱横にも設置しています)

・携帯電話の場合

アンケート用紙のQRコードを読み込み、ご回答をお願いします。

・パソコンの場合

加須市のホームページのトップ画面から「市議会」に入り、アンケートフォームにご回答をお願いします。



平成28年第4回定例会 議案等の審議結果

○賛成、×反対、△賛否両論のあった会派

	議案番号等	議案名等	会派名等						議決結果
			新政会 (8人)	創政会 (9人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本 共産党 (4人)	無所属 (1人)	
市長提案	93	平成28年度加須市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	可決
	94	平成28年度加須市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	可決
	95	平成28年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	可決
	96	平成28年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
	97	平成28年度加須市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
	98	平成28年度加須市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	可決
	99	平成28年度加須市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
	100	平成28年度河野博士育英事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
	101	平成28年度加須市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
	102	平成28年度加須市下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
	103	加須市協働によるまちづくり推進条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	104	加須市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	105	加須市特別職職員の給与等に関する条例及び加須市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	106	加須市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	107	加須市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
市議会	108	加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	109	災害等による公の施設の使用料の還付に係る関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	110	加須市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	可決
	111	加須市立学童保育室条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	可決
	112	加須市都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決

	議案番号等	議案名等	会派名等						議決結果
			新政会 (8人)	創政会 (9人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本 共産党 (4人)	無所属 (1人)	
市長提出議案	113	加須市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	114	公の施設の指定管理者の指定について (加須市大利根総合福祉会館)	○	○	○	○	○	○	可決
	115	公の施設の指定管理者の指定について (加須市障害福祉サービス事業所あけぼの園)	○	○	○	○	○	○	可決
	116	公の施設の指定管理者の指定について (加須市北川辺介護サービスセンター)	○	○	○	○	○	○	可決
	117	埼玉県都市競艇組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	可決
	118	市道路線の認定について（開発行為に伴うもの） ※市道大4224号線及び市道大4225号線	○	○	○	○	○	○	可決
	119	市道路線の廃止について（開発行為に伴うもの） ※市道大4051号線	○	○	○	○	○	○	可決
諮問	5	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	適任
	6	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	適任
	7	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	適任
	8	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	適任
	9	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	適任
請願	3	「建設アスベスト訴訟の早期解決及び被害者全員の早期救済」を求める請願	○	△	○	△	○	○	採択
	4	「農業者戸別所得補償制度の復活」を求める請願	○	×	○	×	○	○	採択
議員提出議案	4	「地方議会議員の厚生年金への加入」を求める意見書	○	○	○	○	○	○	可決
	5	「建設アスベスト訴訟の早期解決及び被害者全員の早期救済」を求める意見書	○	△	○	△	○	○	可決
	6	「農業者戸別所得補償制度の復活」を求める意見書	○	×	○	×	○	○	可決
議員修正案		第111号議案加須市立学童保育室条例の一部を改正する条例に対する修正案	×	×	×	×	○	×	否決

議会の詳細は「会議録」で

一般質問や議案の質疑などの詳細な内容をお知りになりたい方は、市役所（議会事務局）や市立図書館で「会議録」の閲覧ができます。また、市のホームページからも「会議録」の検索・閲覧ができます。ぜひご利用ください。



常任委員会の審議内容

各常任委員会は、12月7日、付託された一般会計補正予算等の4案件（総務常任委員会1議案、民生教育常任委員会1議案、産業建設常任委員会2請願）について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会

1 議案 可決

委員長 小坂 裕
副委員長 中條恵子
委員 池田年美、金子正則、新井好一、平井喜一郎、小勝裕真、野中芳子、松本英子、小坂徳藏

《一般会計補正予算(第5号)》

・医療体制確保基金事業

問 済生会栗橋病院との覚書に基づき、加須市としての責任を果たすため、5億円の積み増しをするということであるが、済生会栗橋病院あり方検討委員会において、事業規模等が示される時期は。

答 次の第4回済生会栗橋病院あり方検討委員会（12月15日開催）において、各委員から病院に対する支援内容や望ましい病院機能などについて具体的な提案を行う予定であり、加須市としては覚書にある高度急性期あるいは急性期医療に対応する医療機能の加須市への立地を基本に提案してまいりたいと考えていますが、事業規模等が示される時期については、未定です。

・障害者自立支援事業

問 相談支援の内容は。

答 障害児・者が障害福祉のサービス（自立支援給付サービス）を受けるための利用計画を個別に作成することが相談の主な内容です。

・消防団活動事業

問 携帯型デジタル無線機の配備台数及び一台当たりの単価は。

答 68台の配備を予定しており、一台当たり、5万4000円で積算しています。

問 市債元金償還事業及び市債利子支払事業

問 償還利率の見直し状況は。

答 減税補てん債及び臨時財政対策債を借り換えた結果、1.6%から1.8%の利率のものが0.1%となったことなどから、公債費全体で約3700万円の減額となりました。

民生教育常任委員会

1 議案 可決

委員長 柿沼秀雄
副委員長 斉藤理史
委員 大内清心、及川和一子、小林利一、福島正夫、竹内政雄、吉田健一、酒巻ふみ

《加須市立学童保育室条例の一部を改正する条例》

問 保育料の負担が上がる方と下がる方の人数は。

答 対象人数927人のうち71・4%に当たる662人が負担増、16%に当たる148人が負担減、12・6%に当たる117人が変更なしとなっています。

問 施設整備については、三俣、大桑、水深小学校が完了すれば、全ての学校で6年生まで受け入れは可能か。

答 ハード面については、おおむね完了したと考えています。

問 室長の担当する保育室の数は。

答 室長は現在3人おり、一人当たり5室または6室を担当しています。

問 コアタイムとは。

答 児童の多い午後3時から6時までの時間帯に指導員の配置を手厚くすることです。勤務時間が午後7時までとなっていること等がネックとなっていることから勤務形態の見直しにより、一人でも多くの指導員を確保するためのものです。



産業建設常任委員会

2 請願 採択

委員長 小林信雄
副委員長 齋藤和雄
委員 鎌田勝義 肇
栗原 田中良夫
佐伯由恵子
森本寿子
鈴木久才
松本正行

《「建設アスベスト訴訟の早期解決及び被害者全員の早期救済」を求める請願》

問 国はすでに十分な対策をとっているのでは。

答 労災認定の数が減少するなど、国の対策はまだまだ不十分で、現在県内でも裁判が行われており、更なる被害者の救済が必要です。

問 建設業従事者に対する十分な補償制度が無いのはなぜか。

答 海外では早くからアスベストの危険性が知られており、製造中止などの対策がとられていたが、日本政府はその対応が遅く、建材会社が対策を講じなかったことなど、対応が後手後手になってしまったことが原因です。



《「農業者戸別所得補償制度の復活」を求める請願》

問 民主党政権時の制度を復活させることでは。

答 制度の名称にはこだわらず、稲作経営の安定が継続できるよう、国に特別な対策を引き続き講じていただきたいというのが趣旨です。

問 国が進めている、農地中間管理事業を確実に進めることが優先されるのでは。

答 農地中間管理事業は大事であるが、それとは別に、米一俵作って4000円を超える赤字が出る状況を埋める制度として、補償制度の継続をお願いするものです。

議会改革検討委員会行政視察

所沢市議会



議会改革検討委員会では、平成28年11月4日(金)、議会改革の先進市議会である飯能市議会と所沢市議会を視察し、意見交換を行いました。

飯能市議会



第1回加須市青少年未来議会を開催しました



開かれた市議会を推進し、身近な加須市のまちづくりや議会について関心を深めていただくため、平成28年11月13日(日)、市内の中学校・高等学校の代表生徒20人による「加須市青少年未来議会」を開催しました。

議員活動紹介

—こんな事業に参加しました—



加須市戦没者追悼式

11月18日（金）パストラルかぞにおいて



第21回加須こいのぼりマラソン大会

12月4日（日）加須市民運動公園において



加須市・双葉町友好都市盟約締結式

11月3日（祝・木）福島県いわき市において



加須市消防特別点検

11月20日（日）加須市民運動公園において

市民カメラマン 斉藤 啓助さん撮影



加須市消防出初式

1月5日（木）パストラルかぞ駐車場において

編集後記

現在、議会改革特別委員会10人による議会基本条例の草案づくりが進行中です。委員会での決定事項は、本会議に上程され審議されます。一方、議会のネット中継や、議事録のIT化（紙ベースからの脱却）等、安価なICT（情報通信技術）の発達が、市民へのきめ細やかな情報提供や市民との一体化による市政運営に利用できる時代になってきております。議会のホームページで紙面の制限の無い、より分かりやすい密な広報をすることができ、市民の議会への理解が進むこととなります。

特に、一般質問は、現在の紙面だけでは、一部しか伝えられておりません。写真や解説・情報など詳細の添付もでき、質問の真意が伝えられ易くなります。知る権利と伝える権利を重く捉え広報すべきであると考えます。

（編集委員 鈴木 久才）

市議会だより編集委員会

委員長	竹内政雄	副委員長	斉藤理史
委員	及川和子	小勝裕真	小林利一
	森本寿子	鈴木久才	金子正則

あなたも議会を

傍聴しませんか。

議会の傍聴は、市政の方針等を知る良い機会です。平成29年第1回定例会は、2月17日から行われる予定です。皆様の傍聴をお待ちしています。